

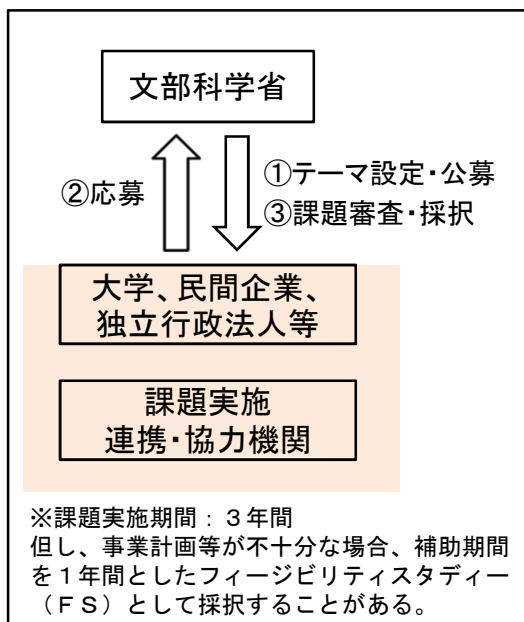
国際原子力人材育成イニシアティブ

参考資料 5
 科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会
 原子力科学技術委員会
 原子力人材育成作業部会（第3回）
 平成27年10月20日

<事業概要>

- 原子力人材の育成・確保は、原子力の基盤を支え、より高度な安全性を追及し、原子力施設の安全確保や古い原子力発電所の廃炉を円滑に進めていく上で不可欠である。
- 一方、原子力教育を行う講師や放射性物質等を扱える原子力施設は限定的であることから、産学官の関係機関が連携することによって、人材育成資源を有効に活用するとともに、企業や社会から求められる人材像をより適確に把握することによって、効果的・効率的に人材育成を行う。
- 平成24年度からは、東京電力福島第一原子力発電所事故の教訓等を踏まえ、プラントシミュレータを用いたシビアアクシデント想定演習等を通じて、原子力安全の一層の高度化を図る上で基盤となる安全・危機管理に係る人材育成の取組を実施している。

<実施機関・体制等>



<予算額の変遷等>

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
予算額 (百万円)	356	335	519	339	355	355	362 (概算要求額)
実施課題数	12	14	26	25	27	27	-
採択倍率	1.5	2.1	1.5	2.3	2.3	1.6	-

※実施課題数は、継続課題数と新規課題数の合計。採択倍率は、新規課題決定時の倍率。

<実習風景、主な成果例>

